

**平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)**

平成23年10月31日

上場取引所 大

上場会社名 国際チャート株式会社  
 コード番号 3956 URL <http://www.kcp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理センター長  
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

(氏名) 勝部 泰弘  
 (氏名) 川澄 洋一  
 配当支払開始予定日

TEL 048-728-8169  
 平成23年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	1,541	7.9	8	△78.4	5	△87.2	5	△86.6
23年3月期第2四半期	1,427	24.8	38	—	44	—	42	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	0.95	—
23年3月期第2四半期	7.06	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,851	—	1,246	—	—	43.7
23年3月期	2,905	—	1,256	—	—	43.3

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 1,246百万円 23年3月期 1,256百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.00	—	3.00	8.00
24年3月期	—	1.50	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	1.50	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,300	9.3	120	115.7	115	85.0	100	79.4	16.67

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	6,000,000 株	23年3月期	6,000,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	60 株	23年3月期	60 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	5,999,940 株	23年3月期2Q	5,999,940 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(1)経営成績に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第2四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響を受けた部品供給網や生産設備等の復旧が進み、生産活動は回復に向けた動きが着実に広がりつつあります。しかしながら、世界景気の減速や欧州債務問題、そして為替レートの高止まりなど、国内外とも懸念すべき問題も多く、日本経済の先行きは引き続き不透明な状況で推移してきました。

このような状況の中、当社は、計測事業における海外と医療分野への売上拡大、情報事業では、親会社である東芝テック(株)との協業を加速しラベル紙事業の本格立ち上げに向けた取り組みの強化、製販技一体となった更なるコスト改善活動等に注力いたしました。

この結果、当第2四半期累計期間の経営成績につきましては、売上高は前年同四半期比7.9%増収の1,541百万円でありました。損益面では、一部大口案件の販売価格の下落と新事業立ち上げに伴う費用の発生から、営業利益は同29百万円減益の8百万円、経常利益は同39百万円減益の5百万円、四半期純利益は同36百万円減益の5百万円となりました。なお、セグメント別では、計測事業の売上高は908百万円(前年同四半期比0.9%増収)、また、情報事業の売上高は632百万円(同20.0%増収)となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

当第2四半期累計期間末における流動資産は1,067百万円となり、前事業年度末に比べ1百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が48百万円、商品及び製品が31百万円、原材料が16百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が101百万円減少したことによるものであります。固定資産は1,784百万円となり、前事業年度末に比べ52百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が40百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、2,851百万円となり、前事業年度末に比べ53百万円減少いたしました。

#### (負債)

当第2四半期累計期間末における流動負債は678百万円となり、前事業年度末に比べ67百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が45百万円増加したこと、前期に購入した固定資産の決済が完了したことなどにより、流動負債のその他が113百万円減少したことによるものであります。固定負債は926百万円となり、前事業年度末に比べ24百万円増加いたしました。これは主に退職給付引当金が23百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、1,605百万円となり、前事業年度末に比べ43百万円減少いたしました。

#### (純資産)

当第2四半期累計期間末における純資産合計は1,246百万円となり、前事業年度末に比べ10百万円減少いたしました。これは主に四半期純利益5百万円及び剰余金の配当17百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は43.7%(前事業年度末は43.3%)となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間のキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

営業活動の結果得られた資金は、減価償却費の計上や売上債権等の減少などにより196百万円の収入(前年同四半期は213百万円の収入)となりました。投資活動による支出は、有形固定資産の取得などにより124百万円の支出(前年同四半期は58百万円の支出)となり、これによりフリーキャッシュ・フローは72百万円(前年同四半期は155百万円)となりました。財務活動により減少した資金は、配当金の支払いなどにより22百万円の支出(前年同四半期は110百万円の支出)となりました。

以上の結果、当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物は、前事業年度末と比べ48百万円増加の298百万円となりました。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成23年5月10日の決算短信で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	250,367	298,695
受取手形及び売掛金	625,295	524,108
商品及び製品	97,535	128,538
仕掛品	15,947	5,090
原材料	65,930	82,684
その他	14,371	28,638
貸倒引当金	△114	△342
流動資産合計	1,069,334	1,067,412
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,556,419	1,561,261
減価償却累計額	△1,006,260	△1,023,299
建物（純額）	550,159	537,962
構築物	115,188	115,188
減価償却累計額	△85,110	△86,189
構築物（純額）	30,077	28,998
機械及び装置	1,882,546	1,891,496
減価償却累計額	△1,599,347	△1,634,484
機械及び装置（純額）	283,199	257,012
車両運搬具	4,115	4,115
減価償却累計額	△4,060	△4,080
車両運搬具（純額）	55	34
工具、器具及び備品	325,416	327,320
減価償却累計額	△295,299	△300,465
工具、器具及び備品（純額）	30,117	26,855
土地	881,366	881,366
建設仮勘定	—	1,975
有形固定資産合計	1,774,974	1,734,204
無形固定資産		
ソフトウェア	26,801	20,876
その他	2,861	3,296
無形固定資産合計	29,662	24,173
投資その他の資産		
投資有価証券	15,425	17,006
その他	17,570	10,867
貸倒引当金	△1,542	△2,180
投資その他の資産合計	31,452	25,693
固定資産合計	1,836,089	1,784,071
資産合計	2,905,423	2,851,483

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	503,415	548,472
短期借入金	5,000	—
未払法人税等	4,568	3,204
賞与引当金	28,609	35,756
役員賞与引当金	2,644	2,989
その他	201,899	87,959
流動負債合計	746,137	678,382
固定負債		
繰延税金負債	305,713	304,690
退職給付引当金	571,104	594,773
役員退職慰労引当金	—	1,954
資産除去債務	1,711	1,721
その他	23,851	23,851
固定負債合計	902,380	926,990
負債合計	1,648,518	1,605,372
純資産の部		
株主資本		
資本金	376,800	376,800
資本剰余金	195,260	195,260
利益剰余金	688,760	676,442
自己株式	△29	△29
株主資本合計	1,260,791	1,248,472
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△3,885	△2,361
評価・換算差額等合計	△3,885	△2,361
純資産合計	1,256,905	1,246,111
負債純資産合計	2,905,423	2,851,483

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	1,427,932	1,541,277
売上原価	969,245	1,104,733
売上総利益	458,687	436,543
販売費及び一般管理費	420,443	428,285
営業利益	38,243	8,258
営業外収益		
受取利息	9	3
受取配当金	266	273
受取手数料	585	599
助成金収入	10,210	—
その他	825	75
営業外収益合計	11,896	952
営業外費用		
支払利息	784	5
為替差損	3,272	2,874
その他	1,244	579
営業外費用合計	5,301	3,459
経常利益	44,838	5,751
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1	—
特別利益合計	1	—
特別損失		
固定資産処分損	1,159	17
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,217	—
特別損失合計	2,376	17
税引前四半期純利益	42,463	5,733
法人税、住民税及び事業税	864	884
法人税等調整額	△745	△832
法人税等合計	119	52
四半期純利益	42,344	5,680

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	42,463	5,733
減価償却費	56,411	65,638
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,217	—
固定資産処分損益 (△は益)	1,159	17
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△232	865
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10,076	7,146
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	250	344
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△9,824	23,669
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	—	1,954
受取利息及び受取配当金	△275	△276
支払利息	784	5
為替差損益 (△は益)	410	783
売上債権等の増減額 (△は増加)	78,271	96,371
たな卸資産の増減額 (△は増加)	13,194	△36,899
仕入債務の増減額 (△は減少)	△16,547	45,056
未払消費税等の増減額 (△は減少)	16,802	2,157
その他	21,957	△14,442
小計	216,120	198,128
利息及び配当金の受取額	275	276
利息の支払額	△692	—
法人税等の支払額	△1,745	△1,748
営業活動によるキャッシュ・フロー	213,958	196,656
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△53,318	△131,763
無形固定資産の取得による支出	△4,391	△456
投資有価証券の取得による支出	△55	△56
その他	△831	7,643
投資活動によるキャッシュ・フロー	△58,598	△124,632
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△50,391	—
長期借入金の返済による支出	△30,000	△5,000
配当金の支払額	△29,967	△17,911
財務活動によるキャッシュ・フロー	△110,359	△22,911
現金及び現金同等物に係る換算差額	△410	△783
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	44,590	48,328
現金及び現金同等物の期首残高	273,339	250,367
現金及び現金同等物の四半期末残高	317,930	298,695



(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。